

公開実用平成 2-5761

手を入れた370

(A)

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-59761

⑮ Int. Cl.<sup>5</sup>

A 47 L 13/19  
23/10

識別記号

庁内整理番号

8508-3B  
8508-3B

⑬ 公開 平成 2 年(1990) 5 月 1 日

審査請求 有 請求項の数 1 (全 頁)

⑭ 考案の名称 使い捨てクリーナー

⑯ 実 願 昭63-138476

⑰ 出 願 昭63(1988)10月24日

⑱ 考 案 者 野 島 啓 一 大阪府大阪市城東区嶋野西 2 丁目 1 番 3 - 1101 号

⑲ 出 願 人 日本トレードコンサル ティング株式会社 大阪府大阪市南区南船場 4 丁目 9 番 6 - 702 号

⑳ 代 理 人 弁理士 大 島 泰 甫



## 明 細 書

### 1. 考案の名称

使い捨てクリーナー

### 2. 実用新案登録請求の範囲

(1) アルミパック等の気密性、水密性を有する外装と、この中に内蔵された本体とからなり、該本体が、シリコンワックス、洗浄剤等の主剤を含浸保持させた袋状の支持体と、この支持体内に設けた手の挿入可能な袋状の樹脂カバーとからなる使い捨てクリーナー。

### 3. 考案の詳細な説明

#### [産業上の利用分野]

本考案は、靴、皮革の磨き、艶出し、その他清掃、洗浄用として用途に応じた携帯用の使い捨てタイプのポリッシャー及びクリーナーに関するものである。

#### [従来技術]

従来、皮革製品の磨き、艶出しや、家具、床等を清浄にするものとして、シリコンワックスを含浸させた比較的大きい磨き布、例えば<sup>(登録商標)</sup>ダスキンの

名で代表される化学ぞうきんがあり、これを用いてポリッシングしていた。

また、小さくカットされた綿製品に、使用時において乳剤、薬液を浸透させて化粧落としや、手と爪の手入れ及び化粧等に用いられている。

〔考案か解決しようとする課題〕

前記のように、種々の磨き布は、シリコンワックス等が含浸させてあるので、使用時にはその油成分が手に付着し手が汚れる欠点があり、また不使用時には主剤が浸透しない合成樹脂製の袋に入れて保管する必要がある。

また、使用時において手を汚さないために差替え可能に装着出来る柄付きのものが多用されているが、嵩が高く携帯するには不便である。

また前記後者のものは、使用に際して箱から取出した布製品にその都度所定の液を浸透させて使用するもので、使用にも、携帯にも不便である。

本考案はこのような問題点を解消し、ポケット、バックに入れて手軽に携帯でき、手を汚さずに使用できる使い捨てクリーナーを提供することを目

的とするものである。

〔課題を解決するための手段〕

上記目的を達成するために、本考案における使い捨てクリーナーは、アルミパック等の気密性、水密性を有する外装 1 と、この中に、シリコン、ワックス等の主剤を含浸保持させたカット綿、不織布、紙等からなる袋状の支持体 4 を外側に、手を入れる開口部 5 を有する袋状の樹脂カバー 6 を内側に設けてなるクリーナー本体 2 を内蔵してなるものである。

上記カット綿、不織布等からなる袋状の支持体 4 に含浸させる主剤は、化粧用として使用のものにはローション、クレンジングクリーム、化粧水等を、また爪のマニキュア、ペディキュアの拭きとり、手入れに使用するものには除光液等、目的用途に応じた種々の薬液を含浸させるものとする。

〔作 用〕

上記のように構成された使い捨てクリーナーは外装 1 を破り開け、内蔵したクリーナー本体 2 を取出し、その袋状の樹脂カバー 6 の中に開口部 5

から手を入れて、清浄にしたい対象物に当てて擦るか、拭うことにより、袋状の支持体4に含浸させた主剤がシリコンワックス等である場合は、靴、皮革製品の汚れを落とし、綺麗にすることができる。この際、手は袋状の樹脂カバー6に差入れているため、支持体4に含浸させた薬液が手に付くことがなく、使用が終われば、そのまま捨てればよいので、手を汚す心配は一切ない。

また、前記袋状の支持体4に含浸させる主剤を、化粧落としにおいてはクレンジングクリーム、ローション等、用途に応じて選択適用できる。

#### [実施例]

実施例について図面を参照して説明する。

第1図～第3図において、外装1はアルミホイルの単独、又はこれに樹脂フィルム、紙を積層してなる素材の周開を固着又はウェルダー溶着してアルミパックのように気密性、水密性を有するように形成されている。2はその外装1の中に内蔵させた本体である。

前記クリーナーの本体2は、シリコンワックス

等の主剤を含浸保持させたカット綿、不織布、紙等からなる開口部 3 を有する支持体 4 と、その中に手を差入れるべく開口部 5 を備えた袋状の樹脂カバー 6 とから構成されている。

前記支持体は、カット綿、不織布、織布、紙等主剤を含浸保持できるものであれば種々の物を使用できる。

本体 2 は例えば、樹脂カバー 6 の上下 2 枚、支持体 4 の上下 2 枚、計 4 枚を重ね、同時にウェルダ溶着すれば簡単に製造できる。7 はこの周囲のウェルダ溶着部、8 は本体 2 を包装した外装 1 を切開くためのノッチで、ここから引き破ることにより本体 2 を容易に取出すことができる。

上記袋状の支持体 4 に含浸させる主剤は、用途に応じ選択適用することができる。例えば靴、皮革製品の艶出し、磨きにはシリコン、ワックス等の主剤を用いる。またその他化粧関係にはローション、クレンジングクリームやパウダー等種々の洗浄剤を含浸させたものを使用することができる。

〔考案の効果〕

本考案は上記の構成により、使用時には手を汚さず、必要に応じて手軽に使えて、携帯にも便利な使い捨てタイプのポリッシャー及びクリーナーを提供できる。

また、樹脂カバーは、使用時において、手を入れ、ポリッシング、クリーニング操作を容易にすると共に、手の汚れを防止できる。

本考案品は用途に応じ選択適用することによって、靴磨き、化粧落とし、皮革磨き、その他の艶出し、清掃、洗浄用等として用途が広く簡便なクリーナーとして最適である。

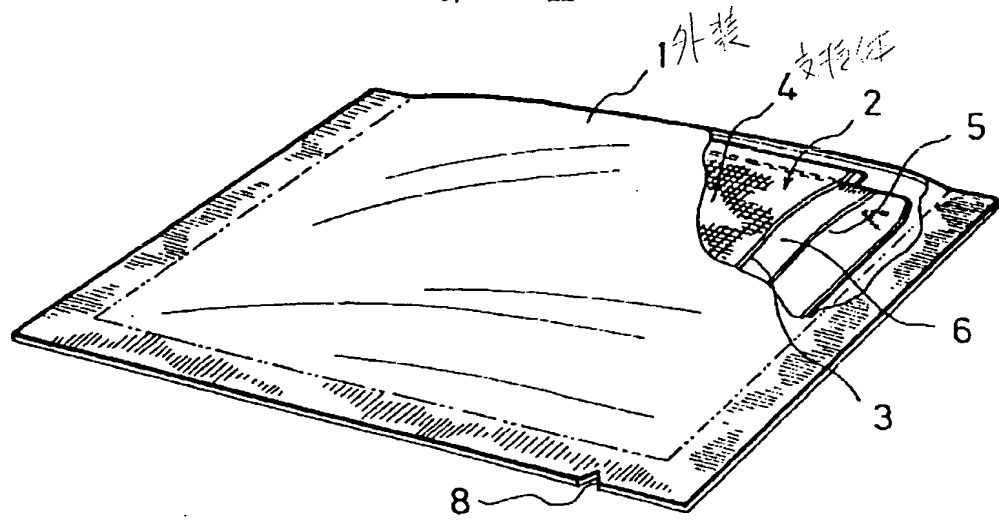
#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案の使い捨てクリーナーの斜面部で一部を切欠する、第2図はクリーナー本体の斜面部、第3図は第1図の断面図。

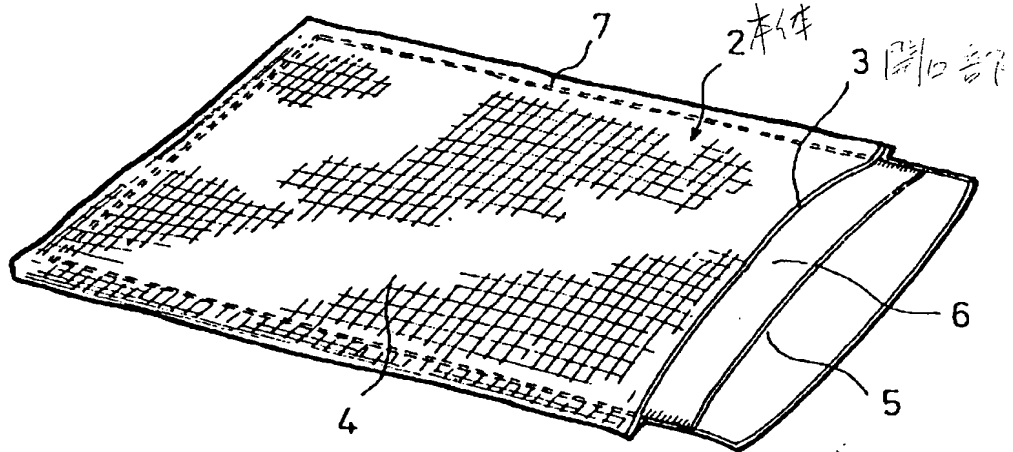
1…外装、2…本体、4…支持体、5…開口部、6…樹脂カバー。

代理人 弁理士 大島 泰市

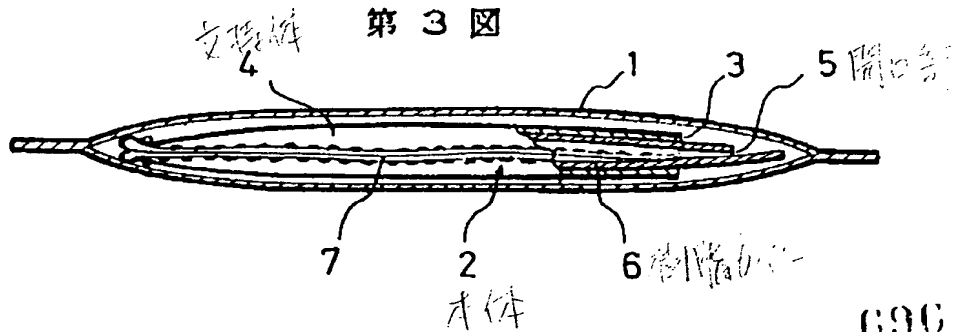
第 1 図



第 2 図



第 3 図



696

代理人 大島 泰 甫

実開 2- 59761